

セキュリティ人材、 どうしてますか？

北陸通信ネットワーク株式会社
事業戦略部 酒井 正幸
平成29年4月14日



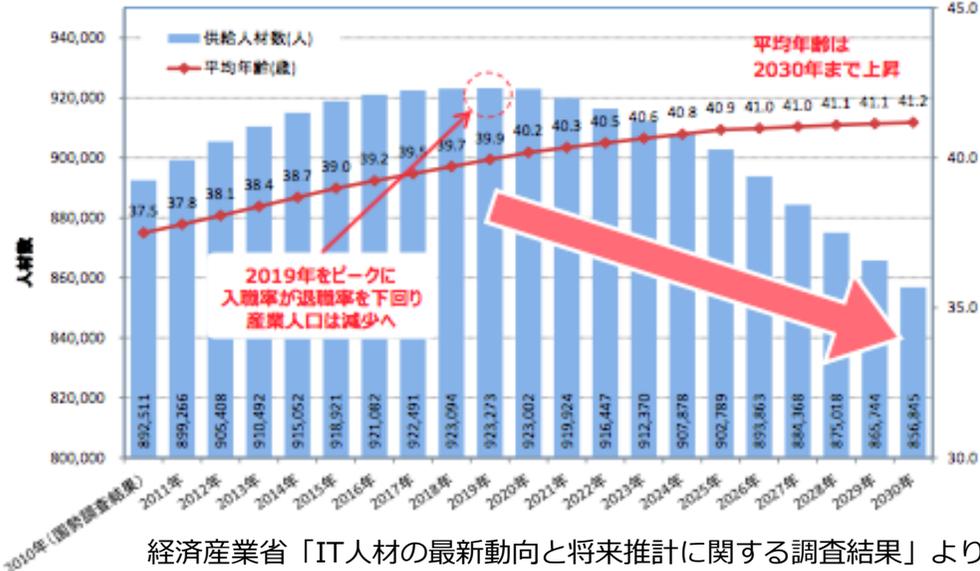
当日のテーマ&ゴール



【テーマ】

IT人材が2019年をピークに、一貫して減少傾向に陥る中、人材の確保についてどう考える？

IT人材の供給動向の予測と平均年齢の推移



【ゴール】

セキュリティレベルの底上げにつながる、これから実践できるアイデアを一つでも発見する



対象範囲など



対象範囲

中小企業

選定理由

- ・国内事業者数が99%を占める
- ・IT投資が進んでいない
- ・国がIT活用を推奨する対象であり、セキュリティ啓発・啓蒙が求められている

育成環境

- ・サイバーセキュリティ戦略に基づく活動(NISC)
- ・新たな資格試験の導入
 - －情報セキュリティマネジメント試験の導入
 - －情報処理安全確保支援士の導入
- ・enPiT活動（大学間連携）
- ・SECCONによる若手人材の養成 など



当社取り組み紹介



取組内容	サイバーセキュリティ研修の開催
ねらい	1. セキュリティリテラシーの向上 2. 地域コミュニティの構築
実施時期	平成28年8月、9月、10月
場 所	金沢市
対象者	中小企業で情報システムに携わる方
構成	座学(2日)&&演習(3日)
概要	座学(セキュリティ概要、ネットワーク技術、法律、CSIRT、インシデント事例) 演習(マルウェア感染によるDDoS攻撃への対処と情報漏えいへの対応及びステークホルダーとのコミュニケーション)
気付き	その場限定情報なので、ひとつだけ・・・ →演習前にゲーム・情報交換会(軽食付)を行うと、その後のグループ演習が効果的だよ



会場からの主なコメント①



※当日会場の様子

参加人数：30人～40人

参加者：民間企業・団体の方、学校の先生、学生の方 #幅広だったと思います

セキュリティ人材の配置について

製品を請負で作る際にセキュリティ管理者の有無を聞かれるが、そのセキュリティ管理者に守る事項を要求される。ビジネスを行う上で、形式上のセキュリティ管理者をおいている。研修受講は二の次。

メールの誤送信対策について

暗号化して添付したメールの次のメールで暗号キーを送るのって意味あるの？ 個人番号の下4桁と伝えと鍵がそのまま描かれないからいい。ただ4桁程度であれば総当たりで簡単に解ける。

人材育成について

会社の役員を対象にすることがポイントだが、役員が面倒くさがって回避しようとする。弊害は昔からの人がずっといる点。



会場からの主なコメント②



CSIRTについて

会場参加者の組織には組織作りしているところはない。

コミュニティをつくることも、研修のひとつの目的だった。地域のNOGが相当すると思うが、北陸地域ではない。九州地域ではNOG活動しているが、セキュリティネタは少ない。コミュニティ形成にあたって、良い解決手段が見つからない。いろいろな取組を匿名で集めると、出てくるのでは？

その他

国が提供するセキュリティ研修もぼやけているものが多い。人材育成よりセキュリティの需要開拓が先決でしょう。セキュリティ教育で育つ学生はトップガンを目指すので、今回のテーマの中小企業は対象からはずれる。

結論

一言、テーマが難かったようです。

会場コメントを聴き出すのがこれほど難しいとは・・・(T_T)

会場で予告していた今年2月・3月のセキュリティ研修で、参加者からの喜びの声を頂きました。潜在的な需要はあるものと改めて認識しています。(^^)/

これからも人材育成においてトライエラーを繰り返しながら、チャレンジしていきます。

今回BoFはいろいろ考えさせられる意味のあったBoFでした。またいつか議論できる日を楽しみにしています。ありがとうございました。m(_ _)m by Sakai.